

令和7年和泉市教育委員会第9回定例会

日 時：令和7年9月18日（木） 午後3時00分から

場 所：和泉市役所3階 3A・3B会議室

1. 開 会

2. 会議録署名委員の指名について

3. 教育長の報告

4. 審議事項

議案第40号 和泉市立小学校、中学校及び義務教育学校の管理運営に関する規則の一部を
改正する規則制定について

議案第41号 和泉市立小学校・中学校・義務教育学校の教職員人事について（非公開）

5. 情報提供

（1）叙勲について

（2）和泉市史紀要の刊行について

6. 行事等のご案内

（1）令和7年度和泉市小学校陸上競技大会の開催について

（2）信太の森ふるさと館「信太地域の牛頭天王社」展の開催について

7. その他

8. 閉会

教育長の報告（令和7年8月28日～9月17日）

<u>8月30日（土）</u>	あっぱサクラフト体験型アートコンクール表彰式（和泉市久保惣市民ホール）
<u>9月5日（金）</u>	叙勲伝達式（教育長室）
<u>9月6日（土）</u>	和泉市小・中学生科学展（人権文化センター）
<u>9月8日（月）</u>	令和7年和泉市議会第3回定例会＜議案審議＞（議場）
<u>9月11日（木）</u>	令和7年和泉市議会第3回定例会＜厚生文教委員会＞（委員会室）
<u>9月12日（金）</u>	令和7年度市町村教育委員会研究協議会（京都リサーチパーク）
<u>9月15日（月）</u>	市史・大阪公立大学合同調査開会式（下宮町民会館） 令和7年度信太の森ふるさと館夏季特別展 ＜戦後80周年記念 軍隊と市民の暮らし 信太地域と戦争＞（信太の森ふるさと館）
<u>9月17日（水）</u>	校長期中面談（各学校）

和泉市立小学校、中学校及び義務教育学校の管理運営に関する規則の改正について (概要)

学校教育室

1. 改正内容

「和泉市立学校における入学式及び1学期始業式の見直し」について、8月実施の教育委員会第8回定例会及び9月実施の和泉市議会第3回定例会厚生文教委員会協議会における報告を経て、「和泉市立小学校、中学校及び義務教育学校の管理運営に関する規則」の一部を改正し、春季休業日の期間を変更するもの

(参考) 和泉市立小学校、中学校及び義務教育学校の管理運営に関する規則の一部改正 新旧対照表

新	旧
(学期及び休業日)	(学期及び休業日)
第2条 (略)	第2条 (略)
(1) 学期	(1) 学期
ア (略)	ア (略)
イ (略)	イ (略)
ウ (略)	ウ (略)
(2) 休業日	(2) 休業日
ア 夏季休業日 7月21日から8月24日まで	ア 夏季休業日 7月21日から8月24日まで
イ 冬季休業日 12月25日から翌年1月6日まで	イ 冬季休業日 12月25日から翌年1月6日まで
ウ 春季休業日 3月25日から <u>4月8日まで</u>	ウ 春季休業日 3月25日から4月7日まで
2 (略)	2 (略)

2. 改正理由

入学式・1学期始業式の見直しにより、新年度スタートの準備期間が2日間増加し、新たに担任となる教員等が、前年度の担任や関係教職員から、子どもたちの成長状況、教育的背景、配慮すべき情報等を丁寧に聞き取ることで、今まで以上に児童生徒への適切な対応が可能となる。これにより、いじめや学級崩壊、不登校等を未然に防止し、安定的な学級運営及び質の高い教育活動が実現し、子どもたちの充実した学校生活につながるため。

また、教室環境整備、教材選び、年間行事の計画、各校務分掌業務、授業の教材研究など、教育環境の充実を図るため。

3. 施行期日

令和8年4月1日

議案第40号

和泉市立小学校、中学校及び義務教育学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則制定について

和泉市立小学校、中学校及び義務教育学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則を次のように制定する。

令和7年9月18日提出

和泉市教育委員会教育長 大槻 亮志

理 由

春季休業日を変更することで、新年度に係る準備を十分に行い、これまで以上に安定的な学級運営につなげ、質の高い教育活動を実現する。

これが、この規則案を提出する理由である。

和泉市教育委員会規則第 号

和泉市立小学校、中学校及び義務教育学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則（案）

和泉市立小学校、中学校及び義務教育学校の管理運営に関する規則(昭和 33 年 1 月 8 日和泉市教育委員会規則第 1 号)の一部を次のように改正する。

第 2 条（2）休業日 ウ を次のように改める。

ウ 春季休業日 3 月 25 日から 4 月 8 日まで

附 則

この規則は、令和 8 年 4 月 1 日から施行する。

議案第40号参考資料

和泉市立小学校、中学校及び義務教育学校の管理運営に関する規則の一部改正（案）新旧対照表

新	旧
（学期及び休業日）	（学期及び休業日）
第2条 （略）	第2条 （略）
（1） 学期	（1） 学期
ア （略）	ア （略）
イ （略）	イ （略）
ウ （略）	ウ （略）
（2） 休業日	（2） 休業日
ア 夏季休業日 7月21日から8月24日まで	ア 夏季休業日 7月21日から8月24日まで
イ 冬季休業日 12月25日から翌年1月6日まで	イ 冬季休業日 12月25日から翌年1月6日まで
ウ 春季休業日 3月25日から <u>4月8日まで</u>	ウ 春季休業日 3月25日から4月7日まで
2 （略）	2 （略）

叙勲について

学校教育室

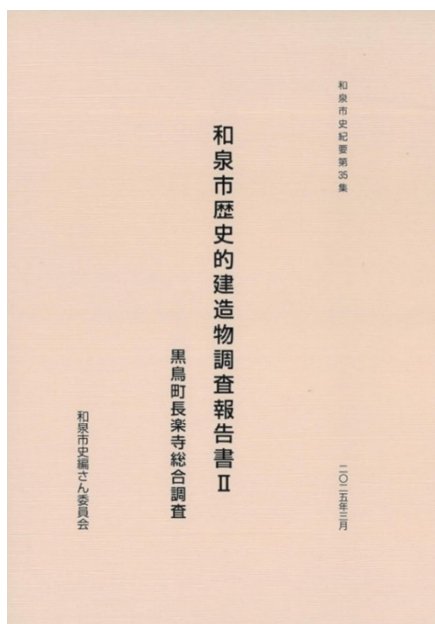
【高齢者叙勲】	
受章者氏名	元和泉市立槇尾中学校校長 辻本 光夫（88 歳）
受章者居住地	和泉市南面利町
叙 勲 名	瑞 宝 双 光 章
位 記	従 六 位
略 歴	昭和36年 堺市市立上野芝中学校教諭 昭和42年 堺市立泉ヶ丘東中学校教諭 昭和43年 和泉市立槇尾中学校教諭 昭和60年 和泉市立槇尾中学校教頭 平成 2年 和泉市立南池田中学校校長 平成 5年 和泉市立信太中学校校長 平成 7年 和泉市立槇尾中学校校長 平成 8年 退職
伝 達 日	令和7年9月5日

和泉市史紀要の刊行について

文化遺産活用課

市史編さん事業では、これまで『和泉市の歴史』8冊や『こがねちゃんとかけよう！ いずみ歴史さんぽ』を刊行してきました。その基礎には、地道な調査研究の積み重ねがあり、その成果を和泉市史紀要としてまとめています。

このたび、紀要第35集、第36集を刊行しましたので、お知らせします。



和泉市史紀要第35集

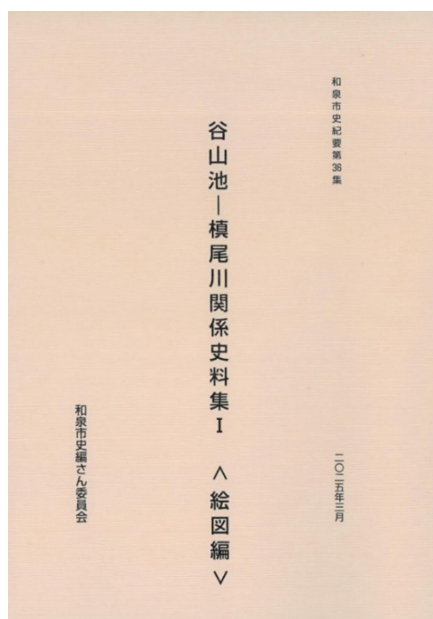
『和泉市歴史的建造物調査報告書Ⅱ』

黒鳥町長楽寺総合調査』

価格：2,000円

黒鳥町長楽寺は、江戸時代初めに、黒鳥村のなかにあった辻村の人びとが支えるお寺として生まれました。また、古くから黒鳥村全体の惣寺であった安明寺が明治時代に廃寺となった後、その法灯を守ってきたお寺の一つでもありました。

長楽寺の歴史を明らかにするために、仏像、建築、古文書、石造物と、さまざまな分野の調査を2012年からあしかけ十年にわたって行ってきました。本紀要は、その成果をまとめた一冊となっています。



和泉市史紀要第36集

『谷山池―槇尾川関係史料集Ⅰ<絵図編>』

価格：2,500円

和泉市域の平野部を灌漑する槇尾川と谷山池に関する絵図史料を中心に、水の利用環境がわかる絵図・地図26点をカラー写真にして採録しています。写真の後ろには、白黒写真を掲載し、くずし字を翻刻し、書いてある内容がわかるように配置しました。

掲載した絵図は、すべて、村の庄屋や年寄といった村役人や水利役人を務めた旧家に伝わった貴重な古文書です。水の権利を保障する貴重な証拠文書として、長らく大切に保管されてきたものです。

令和7年度 和泉市小学校陸上競技大会の開催について

学校園管理室
学 校 教 育 室

○陸上競技大会の趣旨（ねらい）

- (1) 協働・責任・自主性・フェアプレイの精神や態度を養い、スポーツ選手としての行動を身に付ける。
- (2) 走る・跳ぶ・投げる技能をさらに伸ばし、自己の記録を高めるとともに体力の向上に努める。
- (3) 和泉市内各校の児童との交流を通して、親睦を深め、社会性を身に付ける。

○競技大会の概要

- 1 開催日 令和7年11月8日(土)
〔予備日：令和7年11月9日（日）〕
- 2 開催時間 開会：9時00分 閉会：14時00分
- 3 会場 和泉市立光明池緑地運動場
(和泉市光明台三丁目36番1号)
- 4 参加児童 和泉市立小学校及び義務教育学校に在籍する6年生
- 5 種目 トラック競技
50M走、100M走、50Mハードル走、800M走、
4×100Mリレー、
フィールド競技
ソフトボール投げ、走り幅跳び

* ご観覧いただく場合は、駐車場を用意いたしますので10月31日(金)までに教育総務課までご連絡ください。

信太の森ふるさと館
令和7年度秋季企画展

信太地域の牛頭天王社

—江戸時代の村の神社と吉田神道—



旧府神社(尾井町)



村の神社の歴史を
紹介するよ!



旧府神社で授与される
「茅の輪」(現代)



乍恐絵図以書付御願奉申上候
安永元(1772)年 赤井家文書



小宮さん(上代町)

令和7(2025)年
10月3日(金)～11月16日(日)

会 場:信太の森ふるさと館 (〒594-0004 和泉市王子町914-1)
TEL/FAX:0725-45-0605 入館料:無料
時 間:午前10時～午後5時(入館は4時45分まで)
休館日:月曜日(月曜が祝日の場合は開館)、祝日の翌日



信太の森ふるさと館ぶろぐ

●関連イベント● 詳しくはチラシ裏面をご覧ください。

史跡ウォーキング—信太地域の牛頭天王社を巡ろう— 11月8日(土) 午前9時30分～12時

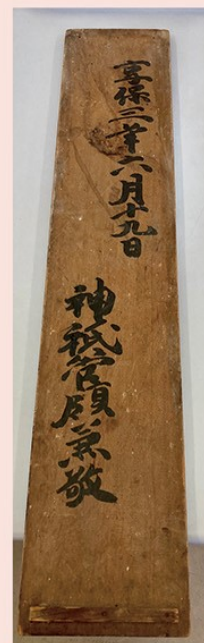
展示説明会 10月4日(土)・10月25日(土) 午前11時～11時30分

信太地域の牛頭天王社—江戸時代の村の神社と吉田神道—

吉田神道は、京都・吉田神社の社家である吉田家が起源の神道の一派で、江戸時代には幕府に権限を認められ、全国の神社に位階を授けたり、神職を任免したりするなど、多くの神社を支配下に置いて管理したことで知られています。

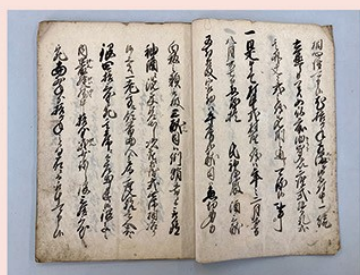
信太地域でも、幸・八阪神社の創建にあたっては、吉田家からご神体を授かっています。また、現在の上代町にあった牛頭天王社では、ご祭神に高い位を授けてもらうよう、村人が吉田家と交渉していました。

本展では、信太地域に残る牛頭天王信仰や、神社と吉田神道とのやり取りについての資料を通して、身近な村の神社を信仰していた人びとが、吉田神道との関わりから何を求めていたのか、江戸時代の信仰の一側面をご紹介します。



幣帛箱の蓋

享保三(1718)年 和泉市教育委員会蔵
吉田家から上代村の牛頭天王社に
宗源宣旨と共に授けられた幣帛箱の蓋。



「取締役規定書」

天保二(1831)年 和泉市教育委員会蔵
上代村の村座が決めた
村落内のルールを記した文書。

いっしょに秋の散策を
楽しんでみませんか？



関連イベント すべて参加費無料

①史跡ウォーキング—信太地域の牛頭天王社を巡ろう—

JR阪和線北信太駅にて集合・解散

約6kmの道のりを歩き、幸の八阪神社・尾井町の旧府神社・上代町の小宮さん(牛頭天王社のご神体を移した社)などを見学します。

日時:11月8日(土) 午前9時30分~12時(雨天中止)

定員:20名(事前申し込み・多数抽選)

申込:右の二次元コードから、または往復はがき・FAXでふるさと館へ、

住所・氏名・電話番号を記入の上、10月23日(木)必着でお申込みください。



お申し込みはこちら

②展示説明会

日時:10月4日(土)・10月25日(土) 午前11時~11時30分(受付は10時半より開始)

定員:各30名(先着順)

申込:不要、当日直接会場へお越しください。



交通&アクセス

- JR阪和線北信太駅南へ徒歩20分
- 南海バス北信太駅南より「鶴山台方面」行き乗車「鶴山台センター前」下車数分

信太の森の鏡池史跡公園 信太の森ふるさと館

■お問い合わせ 〒594-0004 和泉市王子町914-1
TEL / FAX : 0725-45-0605
開館時間: 午前10時から午後5時まで(入館は午後4時45分まで)
休館日: 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)
祝日の翌日 / 年末・年始
入館料: 無料

信太の森ふるさと館ぶろぐ |

<http://shinodanomori.jugem.jp>